

地域公共交通利用状況調査の実施概要（案）

A. 住民向けアンケート調査

1. 調査目的

葛城市民の移動実態や移動ニーズ、現在の地域公共交通に対する意見等を把握するために、市民を対象としたアンケート調査を実施する。

2. 調査方法

- ・配布及び回収方法：郵送配布・郵送回収
- ・回収先：葛城市役所企画政策課宛

3. 調査対象及び配布数

- ・調査対象：葛城市にお住まいの20歳以上の方（住民基本台帳から無作為抽出）
- ・配布数：2000世帯に配布
- ・回収数：想定回収率を40%として、800通と想定

※葛城市第二次総合計画並びに人口ビジョン・総合戦略のための住民アンケート調査の配布数は、「葛城市に在住する18歳以上の住民2,000人」に行い、46.0%の回収率。

4. 調査時期

- ・配布時期：9月14日頃発送
- ・回収時期：調査票配布時期から2～3週間後を回答締切日とする（9月30日頃）

5. 配布物

配布物	仕様	備考
案内状	A4用紙両面・白黒印刷2ページ	
アンケート調査票	A4用紙両面・白黒印刷8ページ	1部封入
配布用封筒	角2クラフト封筒	
返信用封筒	長3クラフト封筒	

6. 調査内容

分類		項目
個人属性		①年齢 ②職業 ③住所（大字） ④免許保有 ⑤自動車保有
把握するための設問 現在の交通特性を	普段の移動の状況 ※移動目的別に質問する	①主な目的地 ②主な移動手段 ③外出頻度 ④出発時間帯 ⑤帰宅時間帯
	近鉄、JR、奈良交通の利用状況	①利用区間 ②利用頻度 ③主な移動目的 ④不便な点
	コミュニティバス、予約型乗合タクシーの利用状況	①認知度 ②利用区間 ③利用頻度 ④主な移動目的 ⑤出発時間帯 ⑥帰宅時間帯 ⑦本来利用したい時間帯 ⑧満足度評価 ⑨利用しない理由
	タクシーの利用状況	①利用頻度 ②主な移動目的
把握するための設問 将来の改善に向けた意向を	コミュニティバス、予約型乗合タクシーのサービス向上について	①サービス改善策の意向
	鉄道と奈良交通のサービス向上について	①利用を促進するために必要な施策の意向
	葛城市の公共交通の必要性や期待すること	①移動手段の役割と、地域や社会における役割
	R3.4 から実施している公共バス等の無料化	①この事業に対する評価
	コロナ収束後の利用意向	①コロナ禍での公共交通の利用状況 ②コロナ収束後の利用状況（想定）

B. 公共バス利用者向けアンケート調査

1. 調査目的

葛城市が運行する公共バス及び予約型乗合タクシーの利用実態等を把握するために、実際の利用者を対象としたアンケート調査を実施する。

2. 調査方法

- ・配布及び回収方法：調査員による手渡し配布・郵送回収等
- ・回収先：葛城市役所企画政策課宛

3. 調査対象

- ・調査対象：公共バスまたは予約型乗合タクシーの利用者

4. 調査時期

- ・配布時期：9月中旬の平日に調査を実施
- ・回収時期：調査票配布時期から2～3週間後を回答締切日とする（9月30日頃）
※公共バス（環状線バス）：調査員が車内に乗り込み、利用者に直接配布する
公共バス（ミニバス）：車内に調査票を留め置く（利用者にとっていただく）
予約型乗合タクシー：利用者が降りる時に、ドライバーから直接配布する

5. 配布物

配布物	仕様	備考
案内状兼アンケート調査票	A4用紙両面・白黒印刷4ページ	1部封入
配布用兼返信用封筒	長3クラフト封筒	

6. 調査内容

分類		項目
個人属性		①年齢 ②職業 ③住所（大字） ④免許保有 ⑤自動車保有
把握するための設問 現在の交通特性を	調査票を受け取ったときの利用状況	①利用区間 ②利用頻度 ③乗車前の手段 ④降車後の手段 ⑤利用時間 ⑥主な移動目的 ⑦主な目的地 ⑧帰りの手段⑨満足度評価
把握するための設問 将来の改善に向けた意向	コミュニティバス、予約型乗合タクシーのサービス向上について	①サービス改善策の意向
	R3.4 から実施している公共バス等の無料化	①この事業に対する評価
	コロナ収束後の利用意向	①コロナ禍での公共交通の利用状況 ②コロナ収束後の利用状況（想定）